

新宿区委託 高次脳機能障害者支援事業高次脳機能障害者支援セミナー 定員 100名

2011年11月19日(土) 13:30~16:00

13:00 受付 (資料代 500円)

心と体を支える リハビリテーション



身体疲労と神経疲労は関連していることが多く、基礎体力がつくと精神的にも疲れにくくなる。リハビリは呼吸・循環→意識・覚醒→運動・姿勢→摂食・嚥下の順で身体機能を整えることから耐久力がつくと感じを抑えられて意欲が生まれ、注意・集中力→情報獲得→記憶力→遂行機能の順で精神機能が高まる。そして自分の周囲の状況を認識(障害認識や見当識)できると心身の循環がよくなり、体力精神力が安定する。

(橋本圭司：まずはリラックスー心と体を快適に、婦人之友、2011年5月号より)

橋本圭司 氏

国立成育医療研究センターリハビリテーション科 医長

1998年慈恵医大卒業。現在、NPO 法人高次脳機能障害支援ネット理事長、慈恵医大リハビリ医学講座講師。著書は「高次脳機能障害どのように対応するか」(PHP 新書)「高次脳機能障害がわかる本」(法研)など。

14:45~対談

高次脳機能障害とともに働くこと

橋本圭司さん ⇔ 石黒順子さん

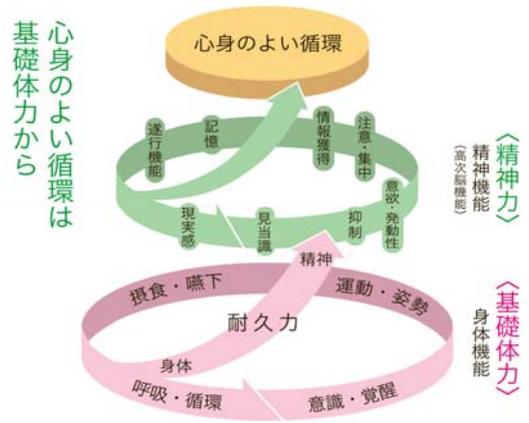
石黒順子さん：1978年新潟県柏崎市で生まれる。商業高校卒業し地元の会社に入社後、事務員として4年間勤めていた所、H13年7月15日愛犬の散歩をしている時、後ろから来た車にはねられ意識不明の重体となり、高次脳機能障害となる。現在は福祉施設で介護員として働いている。

場所：新宿区 戸塚地域センター 7F 多目的ホール

(地図裏面参照 新宿区高田馬場2-18-1)

主催：NPO 法人 VIVID (ヴィヴィ) 新宿区歌舞伎町 2-19-13ASK ビル 601

お問合せ：TEL&FAX：03-5849-4831



新宿区委託 高次脳機能障害者支援事業

新宿区委託 高次脳機能障害者支援事業高次脳機能障害者支援セミナー

2011年 11月19日(土) 13:30~16:00

橋本圭司氏 講演と対談

心と体を支える高次脳機能障害リハビリテーション 高次脳機能障害とともに働くこと

申込書

FAX 番号:03-5849-4831

お名前: _____ ご職業: _____

ご住所: 〒 _____

ご連絡先: TEL: _____ FAX: _____



会場のご案内

住所: 新宿区高田馬場2-18-1
新宿区 戸塚地域センター 7F
多目的ホール

アクセス:

JR山手線、東京メトロ東西線、
西武新宿線 各線
「高田馬場」から徒歩3分